



2015年2月12日

各 位

会 社 名	キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 山 下 正 弘 (コード番号 4569 東証第1部)
問 合 せ 先	コーポレートコミュニケーション統轄部長 宮木 修次
電 話	03-3525-4707

環境除菌・洗浄剤「ルビスタ®」共同販売契約を締結

キョーリン製薬ホールディングス株式会社の子会社である杏林製薬株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 宮下 三朝、以下「杏林製薬」)は、吉田製薬株式会社(本社：東京都中野区、代表取締役社長 吉田 俊介、以下「吉田製薬」)と、この度、環境除菌・洗浄剤「ルビスタ®」の共同販売に関する基本契約を締結しました。

現在、杏林製薬は本製品をキョーリンメディカルサプライ(株)(本社：東京都新宿区、代表取締役社長 金井 覚)と共同で販売しておりますが、今回の契約締結により、自社での販売を引き続き行う一方、吉田製薬へ本製品の供給を行い、2015年4月より医療機関を対象に両社共同での販売活動を開始します。

当社グループでは、医療機関等で日常の感染予防管理の重要性が高まっていることに注目し、環境感染の制御を通じて医療ニーズ・健康に貢献すべく、2011年より積極的に環境衛生事業に取り組んでいます。

本製品は、2012年7月の新発売以降、医療機関等における日常の衛生管理製品として、患者様や医療従事者の手がよく触れる身の回りの場所、医療機器・器材・物品の表面、血液や汚物等で汚染された感染リスクの高い場所などを、洗浄・除菌する目的で使用され、着実に普及しております。また昨今、病原性微生物の感染予防や蔓延防止のため、日常の衛生管理の重要性が益々高まっており、医療機関を始め、介護施設や教育施設、公共施設など様々な施設で採用いただき、多くのお客様より本製品の優れた特長に対して高い評価を得ております。

こうした中、杏林製薬は医療関連感染対策分野に強みを持つ吉田製薬と本製品を共同販売することにより、医療機関における普及の加速と最大化を進めてまいります。

当社グループは、様々な感染リスクの制御を通じて人々の健康に貢献すべく、衛生管理製品の開発と普及活動に取り組みます。

今回の契約締結による業績への影響は、今後の販売実績の詳細が明らかに成り次第、お知らせします。

(参考資料)

◆ 吉田製薬株式会社について

設 立：1950年7月

社 長：吉田俊介

売 上 高：約98億円(2013年度)

従 業 員：218人(2013年12月末現在)

概 要：吉田製薬は創業以来、日本薬局方医薬品の専門メーカーとして主に医療用医薬品の生産・販売を行うと共に、現代医療における病院感染対策の重要性に注目し、優れた殺菌消毒薬、滅菌製剤を開発して事業を展開しております。

環境除菌・洗浄剤「ルビスタ®」について



■ 製品名と成分

製品名	環境除菌・洗浄剤ルビスタ®
主成分	ペルオキソー硫酸水素カリウム

■ 「環境除菌・洗浄剤ルビスタ®」の除菌作用

主成分である ペルオキソー硫酸水素カリウムとその他の配合成分との連続反応によって調製液中で持続的に次亜塩素酸が生成されます。次亜塩素酸の酸化作用により、細菌の細胞膜やウイルスの構成たんぱく質を酸化分解して除菌効果を示します。

■ 特長について

- ①優れた除菌性能を有します
- ②1ステップで除菌と洗浄が可能です
- ③ベッド周り、トイレなど身の回りの環境表面から器具・器材表面まで幅広い用途に使用できます
- ④塩素臭がほとんどありません
- ⑤金属・プラスチックに影響が少ない製剤です
- ⑥調製液の有効期間の目安が色で判別できます

■ 用途と使用方法

【用途】

- よく手を触れる身の回りの環境表面の除菌・洗浄
 - ・ドアノブ、机、家具、ベッド周囲、スイッチ類等
 - ・トイレの便器、便座、水洗レバー、洗面所の蛇口等
 - ・床、手すり等
- 医療機器・器材・物品表面の除菌・洗浄

【使用方法】

「環境除菌・洗浄剤ルビスタ®」を水道水に溶解し、調製液を付属のワイプ等に浸して環境表面・器材表面の清拭等に使用します。